

3. 大腸がん

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん  
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○: あり ×: なし

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		内視鏡的治療		化学療法	放射線療法		光線力療療法	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容				
			開腹手術	腹腔鏡下手術	EMR	ESD		体外照射	小線源治療				治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1 消化器内科	16	4	状況	×	×	○	○	○	×	×	×	当科では、早期大腸癌に対する内視鏡的粘膜切除術を積極的に行っており、。進行大腸癌についても外科、放射線科と連携し集学的治療を行っております。	ア	消化器内科 <a href="http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/gastroenterology/">http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/gastroenterology/</a>	掲載あり	掲載あり	
			実績	なし	なし	あり	あり	あり	なし	なし	なし		イ	STAFF-消化器内科- <a href="http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/gastroenterology/staff/">http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/gastroenterology/staff/</a>			掲載あり
2 消化器外科	8	6	状況	○	○	×	×	○	○	×	×	年間約200例の大腸癌手術を行っており、直腸癌では、根治性と機能温存(排尿・性功能温存)を追求しており、特に人工肛門を回避して肛門機能を温存した超低位前方切除を多数行っています。	ア	外科・消化器外科 <a href="http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/surgery/">http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/surgery/</a>	掲載あり	掲載あり	
			実績	あり	あり	なし	なし	あり	なし	なし	なし		イ	STAFF-外科・消化器外科- <a href="http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/surgery/staff/">http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/surgery/staff/</a>			掲載あり
3			状況										ア	<a href="http://">http://</a>			
			実績										イ	<a href="http://">http://</a>			
4			状況										ア	<a href="http://">http://</a>			
			実績										イ	<a href="http://">http://</a>			
5			状況										ア	<a href="http://">http://</a>			
			実績										イ	<a href="http://">http://</a>			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 結腸がん、直腸がん、肛門管がん
	直腸癌、結腸癌(盲腸癌、上行結腸癌、横行結腸癌、下行結腸癌、S状結腸癌)、肛門管がん